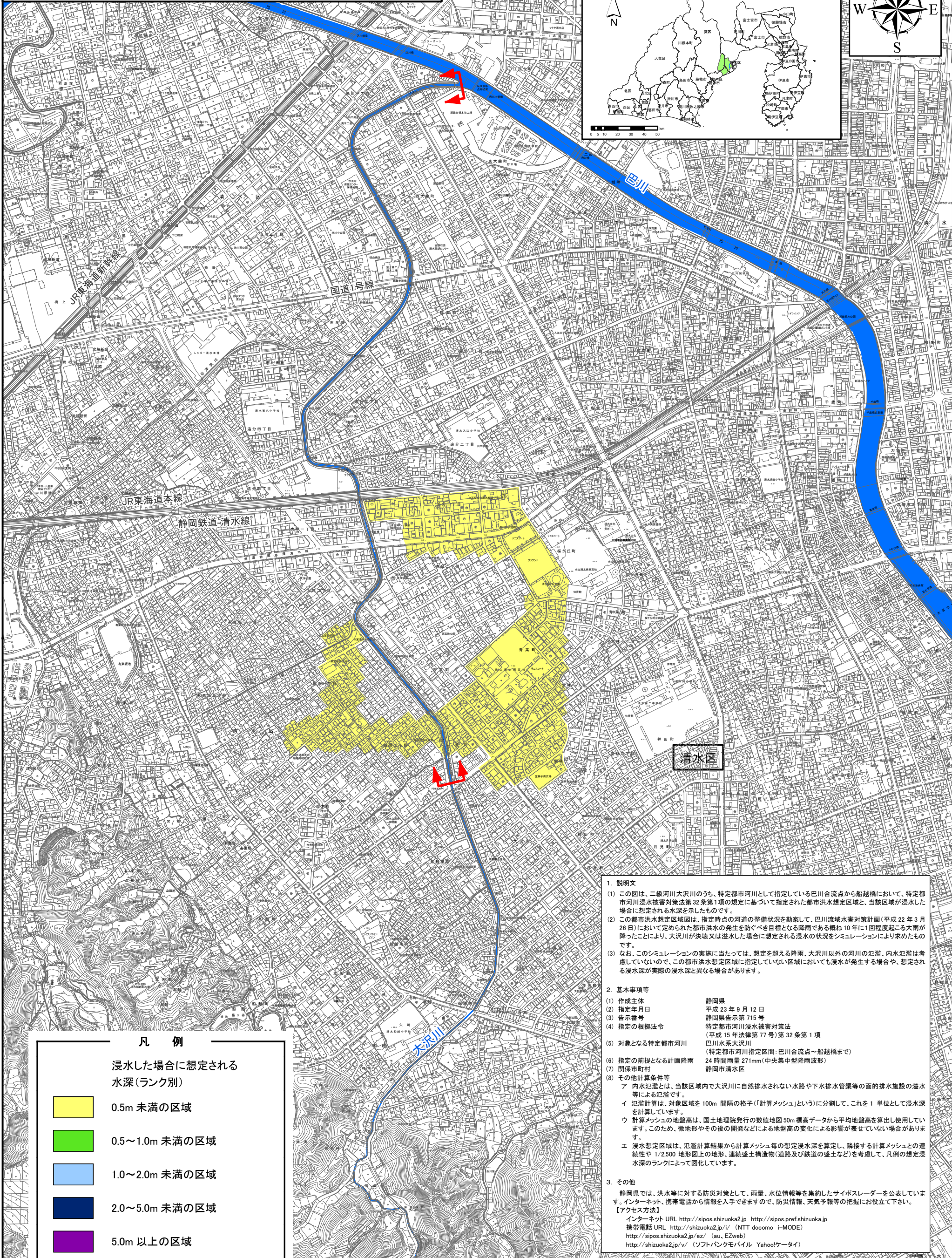
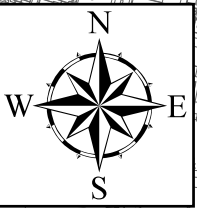
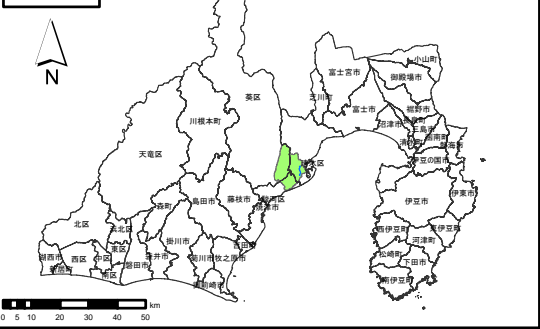


巴川水系大沢川 都市洪水想定区域図

位置図



清水区

凡例

浸水した場合に想定される水深(ランク別)

- 0.5m 未満の区域
- 0.5~1.0m 未満の区域
- 1.0~2.0m 未満の区域
- 2.0~5.0m 未満の区域
- 5.0m 以上の区域

浸水想定区域の対象となる河川

1. 説明文

- (1) この図は、二級河川大沢川のうち、特定都市河川として指定している巴川合流点から船越橋において、特定都市河川浸水被害対策法第32条第1項の規定に基づいて指定された都市洪水想定区域と、当該区域が浸水した場合に想定される水深を示したものです。
- (2) この都市洪水想定区域図は、指定時点の河道の整備状況を勘案して、巴川流域水害対策計画(平成22年3月26日)において定められた都市洪水の発生を防ぐべき目標となる降雨である概ね10年に1回程度起こる大雨が降ったことにより、大沢川が決壊又は溢水した場合に想定される浸水の状況をシミュレーションにより求めたものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施に当たっては、想定を超える降雨、大沢川以外の河川の氾濫、内水氾濫は考慮していないので、この都市洪水想定区域に指定していない区域においても浸水が発生する場合や、想定される浸水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等

- (1) 作成主体 静岡県
- (2) 指定年月日 平成23年9月12日
- (3) 告示番号 静岡県告示第715号
- (4) 指定の根拠法令 特定都市河川浸水被害対策法(平成15年法律第77号)第32条第1項
- (5) 対象となる特定都市河川 巴川水系大沢川(特定都市河川指定区間: 巴川合流点~船越橋まで)
- (6) 指定の前提となる計画降雨 24時間雨量 271mm(中央集中型降雨波形)
- (7) 関係市町村 静岡市清水区
- (8) その他計算条件等
 - ア 内水氾濫とは、当該区域内で大沢川に自然排水されない水路や下水排水管路等の面的排水施設の溢水等による氾濫です。
 - イ 氾濫計算は、対象区域を100m間隔の格子(「計算メッシュ」という)に分割して、これを1単位として浸水深を計算しています。
 - ウ 計算メッシュの地盤高は、国土院発行の数値地図50m標高データから平均地盤高を算出し使用しています。このため、微地形やその後の開発などによる地盤高の変化による影響が表せていない場合があります。
 - エ 浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水深を算定し、隣接する計算メッシュとの連続性や1/2,500地形図上の地形、連続盛土構造物(道路及び鉄道の盛土など)を考慮して、凡例の想定浸水深のランクによって図化しています。

3. その他

静岡県では、洪水等に対する防災対策として、雨量、水位情報等を集約したサイボスレーダーを公表しています。インターネット、携帯電話から情報入手できますので、防災情報、天気予報等の把握にお役立て下さい。
【アクセス方法】
 インターネット URL <http://sipos.shizuoka2.jp> <http://sipos.pref.shizuoka.jp>
 携帯電話 URL <http://shizuoka2.jp/i/> (NTT docomo i-MODE)
<http://sipos.shizuoka2.jp/ez/> (au, EZweb)
<http://shizuoka2.jp/v/> (ソフトバンクモバイル Yahoo!ケータイ)

